

多摩会場　　くらしフェスタ東京 in たま

## ★多摩から発信！選ぼう「食」まもろう「緑」

- ・日　　時：平成 25 年 10 月 30 日(水)10：00～15：30
- ・場　　所：東京都多摩消費生活センター
- ・後　　援：立川市・昭島市・国分寺市
- ・参加人数：295人

久しぶりにすっきり晴れ渡った秋空の元、「くらしフェスタ東京 in たま」を開催しました。

### ■上映会「フード・インク」10：25～12：00　13：55～15：30　3階教室

日本では、食材の偽装表示が各地で発覚して問題になっています。

では、世界の食糧事情はどうなっているのでしょうか。

今回、2008年アメリカで制作され、第82回アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門にノミネートされて、アメリカの食品産業の現状、農業の工業化問題に迫った作品と言われる「フード・インク」を上映しました。

この映画を通じて、当時のアメリカのグローバル化した農業、食品関連産業の実情の一端をご紹介します、私たちの食べ物がどのように作られ流通するのか、毎日の食卓を安心して囲めるようにするにはどう選択していったらいいのかを考える一つの材料として提供しました。

※ 参加された方からは「食品のことをもっと勉強しなければ」「改めて食の大切さを感じさせられた」「食の安全に関しては世界共通だと思う」などの感想をいただきました。



### ■多摩会場名物直売市　駐車場特設会場　10：00～売切れ次第終了

駐車場にテントを設けた特設会場では、まさに地産地消である立川の野菜や国分寺のお花を販売しました。多摩の特産品である燻製玉子、チーズ、手作りケーキなども並びました。東北地方の復興支援として作られた手編みタワシや、ミルクカートンを回収してリサイクルしたティッシュペーパーも販売しました。



■多摩のお花で寄せ植え講習会 駐車場特設会場 11:00~12:00

緑花文化士の白井治子さんをお招きし、寄せ植え講習会を開きました。サルビアレウカンサ、プリムラジュリアン、タイムなどをバランスよく配した、素敵なコンテナが出来上がりました。



■多摩の幸たっぷり「たま鍋」試食と東京牛乳試飲 3F 実習室

お昼に、TOKYO・X豚、立川産の野菜、桧原村のこんにゃくの入った「たま鍋」が出来上がりました。味のよいTOKYO・Xに野菜からしみ出るうまみと素朴な甘み加わり、皆さん舌鼓を打っていました。また、西多摩地域の酪農家の原乳を集めた「東京牛乳」もさっぱりした飲み心地だと好評でした。



### ■ 展示とハーブティ 3階教室 12:00～13:40

多摩地域で活躍する消費者団体により、「いろいろあるよ 立川産 地産地消」「レジ袋辞退調査」「TPPと私たちの暮らし」などのパネルや写真の展示発表を行いました。また、消費生活部生活安全課は住宅模型を用意して家庭内事故の解説をしたり、子供服を選ぶ時のチェックポイントをパネル展示したりしました。参加者は展示を見ながらハーブティでくつろぎました。



### ■ 立川市キャラクター「くるりん」登場しました！

